

# 決算審査意見

# 経費節減、合理化対策が浸透 効率的な運営がされている！

## 一般会計

### 住みよいまちづくり 健全な財政運営の両立に期待

監査委員 熊谷 孝  
工藤 博利

歳入の町税は、3年に一度実施される評価替えにより、固定資産税の調定額が減少し、0.71パーセント減。徴収率は、前年度比同率の95.2パーセントだったことから、引き続き徴収努力を期待する。

9.1パーセント減となった。経常収支比率は、地方交付税が一時的に増加したことが要因と考えられ、前年度から5.9ポイント改善し、90.8パーセントとなった。

歳出については、予算執行における経費節減、合理化対策などが浸透し、効率的な運営が年間を通じて監査状況からも伺える。また、公債費の4.7パーセント減少に加え、新型コロナウイルス感染症防止対策等の補助費等の減額で

町税や普通交付税が減少する中であつて、歳出構造の見直しを図りつつ、効果的な予算配分に努め、住みよいまちづくりと健全な財政運営の両立が実現されることを期待する。

### 国民健康保険事業特別会計

#### ●事業勘定

歳入は、現年分の徴収率が1.4ポイント上昇しており大いに評価できる。しかしながら、収入未済額がまだまだ高額なので、引き続き、徴収率の向上を期待する。歳出については、新型コロナウイルス

感染症への感染を懸念して受診を控えた方が持病等を重症化し、保険給付費が前年度より増加したと考えられる。

#### ●直診勘定

住民が安心できる医療サービスの充実と深浦診療所のさらなる健全運営に努められること。

### 後期高齢者医療特別会計

高齢化の進行で療養費の増加が予想されるので、今後も各種保健事業を展開し、健康維持、疾病予防の推進を図られることを望む。

### 介護保険特別会計

高齢化の進行で介護サービス需要が増加すると思われるので、引き続き、利用者一人一人の希望に沿ったサービスの提供を期待する。なお、収入未済額が年々増加しているため、抜本的な徴収対策を講じること。

### 訪問看護ステーション特別会計

引き続き、在宅の要介護者等

に対する適切な看護サービスを提供するよう期待する。

### 下水道事業特別会計

収入未済額が高額にならないよう、徴収対策に万全を期していただきたい。公共下水道及び集落排水の加入率向上に努めながら、住みよいまち集落環境の維持推進を図るよう期待する。

### 財産区特別会計

今後も財産区財産の適正な管理に努めていただきたい。

#### 〔最後に〕

今後の行財政運営に当たっては、引き続き簡素で効率的な運営に努め、長期的視点で予算の効率的執行を行っていただくこと。また、人口減少・少子高齢化の進行をはじめ、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、町勢の浮揚を図るための取組を継続し、迅速かつ的確に事業の優先度、緊急性を考慮しつつ、時機を失することなく思い切った政策を展開することを切望する。



▲熊谷 孝 代表監査委員